

Radio momo (4月13日放送 一部抜粋)

## 変わる岡山市の教員採用試験①



今日は岡山市教育委員会事務局学校教育部教職員課, 妹尾建一郎さんにおこしいただきました。妹尾さん、今日はよろしくお願いします。

よろしくお願いします。



ではさっそくですが、今日はどんな内容のお話でしょうか？

1つ目は、**学校が働きやすい環境に変わります**ということ。2つ目は、**教員採用試験が変わります**ということで、この2つの柱でお話します。



2つの「変わる」を教えていただけるんですね。それでは、まずは「学校が働きやすい環境に変わる」ということなんですが、具体的に是非教えてください。

岡山市では、教員の業務負担の軽減を図るため、全国に先駆け、岡山市の**全小中学校に学校アシスト職員**を配置しています。アシスト職員の全学校配置は全国的にみても類を見ない取り組みとなっています。担任の先生が授業で使う資料などを期日までに印刷をして、準備をしてくれたり、事務的なことをしてくれたりします。



先生達をアシストしてくださる職員の方が岡山市では、各学校に配置されているんですね。これは働きやすいですね。

そうですね。「業務の負担軽減に繋がっていることに加え、子供と向き合う時間の確保に繋がった」と、そういった声をたくさんいただいております。



働きやすい環境に変わることで、先生がお子さんたちと向き合う時間が長くなるっていうのは、すごく嬉しいことですよね。ところで、初任給調整手当が支給されるということを、岡山市のホームページで拝見したんですが、こちらも詳しく教えていただけますか？



若手の給与改善を図り、新採用の小学校教諭、中学校教諭に採用後5年間、毎月2500円の初任給調整手当が、この4月から支給されています。講師についても45歳の年度末まで毎月千円支給しています。これは岡山市独自の取り組みということになっています。



一年間にすると、これも大きな手当になりますよね。岡山市独自の取り組みというのがすごいですね。もう一つ休暇制度についても教えていただきたいのですが。



岡山市ではライフワークバランスを考えた働き方ができるように、各種休暇休業制度が整っています。安心して子育てや介護をしながら働ける、そんな福利厚生となっています。



岡山市で働く際に、通勤時のメリットがあると聞いたのですが、どういうことですか。



岡山市は道路が整備されているため、岡山市内中心部から大体40分程度あればどの学校にも通勤することができます。転勤があっても岡山市内の移動となるため、引越は不要なんです。



改めて考えますと、そうかもしれないですね。これは、勤務しやすい。そして、岡山市教育委員会のホームページを拝見したんですが、岡山市では、中学校の部活動の地域移行を進めているそうですね。



はい。今年度からモデル事業を始めます。子供たちを地域の人たちと一緒に育てるということで、教員の負担軽減にもつながると考えています。



すごいなあ。岡山市の働き方改革は本当に進んでいますね。



岡山市は全国的にみても労働環境、処遇面含めて先進的に取り組んでいます。また、退職後までのキャリア形成が整っており、岡山市の学校で働くこと、本当に魅力があることだと思います。



すごいなあ。岡山市は、進んでますね。ありがとうございました。